

優秀賞に山田中 八戸学院大女子

県サッカー協会表彰

県サッカー協会（久保雅喜会長）は7日、三沢市のホテルグランヒルツで本年度の表彰式を開き、顕著な功績を残した個人・団体を表彰した。優秀賞には、8月の全国中学校大会で準優勝した青森山田中学校サッカー部（上田大貴監督）、11月の全日本女子フットサル選手権で3位だった八戸学院大学女子サッカー部（畑中孝太監督）が選ばれた。



表彰される八戸学院大女子サッカー部の畑中監督

こそ優勝旗を持ち帰り、県代表としてしっかりと成績を残せるよう頑張りたい」、畑中監督は「目標は女子サッカーの普及と強化。県内の女子サッカーをもっと盛り上げたい」と、それぞれ抱負を語った。

奨励賞は10月、コンビユーターゲームの腕前を競う「eスポーツ」の全

国都道府県対抗選手権で、サッカーゲーム「ウイニングイレブン」少年の部優勝を果たした青森明の星高校の生徒5人チーム「おみセロナ」が受賞。功労賞には、普及や指導に長年尽くした7人が選ばれた。（寺沢龍哉）
功労賞受賞者は次の通り。

- 一戸啓二（むつ）田中護（七戸）佐々木万悦、松山泰治、和田伸司（以上五戸）石村英俊（青森）宮崎建造（五所川原）